## 奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018	年	3 月	27 日	記入者	久門たつお
調査者名	小倉	久門	鈴木	中辻		

調査対象先	春日神社									
所在地	山辺郡山添村春日 電話番号									
代表者 調査対応者	氏子総代の寺畑恭典さん、村文化財連絡員の杉本周一さん									
	彫刻	県指定	: 件	国宝:	件	重文:	件			
対象文化財	建造物	県指定	1 件		件		件 棟			
[O.11#	П -		地震対	<b>対策</b> B∶一部実施						
①対策の現況	○ A: 実施済			済	● C:未到	€施				
	対策の経 内容	緯、								
② ①の回答が A、Bの場合	今後の予定									
	要望				1					
③ ①の回答が Cの場合	D#1 -		□ 対策の必要:			が足りない				
	実施して いない理由 		☑ に造替した。		は全て取り	」替え、弱くな	ほぼ30年ぶり った部材は更			
	今後の予定		特にないが、地震対策は県教委の方針に従いたい。							
	要望		特にない。							
	11 -		防火丸							
①対策の現況	<u> </u>	実施済		B:一部実施		○ C:未写				
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経 内容	緯、	本殿、拝殿、社務所と、境内の春日区公民館には煙感知機、公民館に制御盤を設けている。異常発生時は氏子役員宅に通知が入るシステム。消火器、火災報知機は公民館に設置している。							
	今後の予	定	本殿脇の杉の巨木に2017年7月、落雷があり、杉の一部が裂け、本殿の塀に被害があった。避雷針設置も検討したが、設置するとかえって落雷を誘発するとの意見もあり、見送る方針。							
	要望		特にない。							
			□ 対策の必要:	がない	□資金	さが足りない				
③ ①の回答が Cの場合		実施していない理由				)				
	今後の予定									
	要望									

調査対象先

春日神社

## 獣害・白アリ等の対策 ① 歌書等被害 〇 A:経験あり ⑤ B:経験なし ② ①の回答が Aの場合 どのような 被害か ③今後 今後の予定、要望 山間地なので周辺ではイノシシなどが出没しているが、元々、神社周りに囲いがあり、被害は出ていない。白アリ被害もない。

本殿は一間社春日造り。寛永10年(1633)建造

本殿手前の拝殿。右奥に杉の巨木

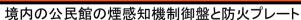




本殿には春日大社との縁を忍ばせる鹿の彫り物が

2017年夏の落雷で皮が裂けた本殿近くの杉の巨木







【調査票記入者(久門たつお)の感想】





2010(平成22)年の造替工事で屋根の檜皮葺を取り替え、弱くなった部材を更新したとのこと。耐震性については一歩前進と言えるが、詳しい耐震診断が必要と思われる。